

市議会議員小池みよ子の ひたすら鹿嶋のために

活動報告 Vol.11



小池みよ子
後援会会報 vol.11
[発行]
小池みよ子後援会
〒314-0034 鹿嶋市鉢形1493-2
TEL 0299-83-5252
携帯電話. 090-1690-0136

所属委員会 環境経済建設委員会/議会運営委員会/広報委員会/議会改革検討協議会

議会報告 平成26年6月市議会 一般質問

議員として、私の思いを込めた一般質問です。

毛皮を着た
エル君...この暑さに
耐えています



平成26年度6月市議会一般質問の報告をいたします。長かった梅雨も終わり今は夏休みの真最中、元気な子ども達の声が聞こえてきますでしょうか。他市より短かった当市の小中学校の夏休みが以前のように7/21~8/31と元に戻りました。夏休みをご家族で存分に楽しんで下さい。先日久しぶりにご近所でご近所で赤ちゃんの泣き声を聞きました。嬉しいですね、思わず微笑んでしまいました。市長の公約で3人目のお子さんから、月2万円の子宝手当が支給されるとか。来年の春から実施の方向で準備されているそうです。

さて、今回の一般質問には15人の議員達が登壇。それぞれの思いを発言されました。録画中継、音声のみの配信もしていますので是非聞いてみて下さい。私は今回いろいろと問題になっている職員定数の削減について質問。そして、まちづくりセンターへの常勤職員の配置。庁舎内障がい者トイレのオストメイト用トイレへの改修等々。皆様の意見を代弁すべく質問させていただき、いくつかの満足のいく答弁をいただきました。

ひたすら鹿嶋のために...皆様の思いがどの程度反映されているか読んでみてください。

質問 1、鹿嶋市の職員体制の現状と今後について

Q1 正職員、臨時職員、嘱託職員の構成と身分保障等は
当市の職員の構成、待遇について、現状と今後の見通しについてお答えください。



A1 錦織市長
ご意見を聞きながら、感覚的には私も同じような感覚をもっていることを、最初にお答えをしておきます。現在、総職員数に占める嘱託職員、臨時職員の割合は4割を超えています。嘱託職員の処遇につきましては、制度の見直しの時期に来ていること、かつ優秀でやる気のある職員のモチベーションの向上を図るため、これまでの勤務で培ってきた経験、能力を生かせる制度を、今年度中に検討してまいります。今後、質の高い市民サービスを提供するため、それぞれの役割分担に応じた職員をバランスよく配置し、嘱託職員など職員の能力を最大限に生かせる制度と再任用制度も積極的に活用していきます。

総務部長
社会保険、雇用保険に加入が義務づけられている嘱託職員は、全員加入している。今年度から病気休暇制度も設けている。



Q2 行政運営上支障はないのか
優秀な職員を採用して、教育もしていると答弁されるのですが、現実はどうですか。いろいろと市民からの不満も耳にします。窓口に来る市民には、正職員、臨時職員の区別はつきません。また、3・11のような大災害が起きたとき、この正職員数で、万全と言えますか、支障はないのかについてお聞かせください。

A2 総務部長
さまざまな社会情勢の変化による市民ニーズや行政需要に的確に対応するため、正職員、再任用職員、任期付職員、嘱託職員、臨時職員など多様な職員を採用しており、役割分担に応じ、必要最小限の人員で最大の効果が発揮できるように人員配置をしているところです。3・11の災害時には職員全員が一丸となって復旧復興に向けた対策を講じてまいりました。大災害や予期せぬ事態が発生した時にも、業務を継続するための計画、業務継続計画、そして行動マニュアルを随時見直しをしながら今後も継続して調査研究してまいりたいと考えております。

Q3 今後の展望について市の見解は
市職員の再雇用の問題も含めて、今後の展望をお聞かせ下さい。

A3 錦織市長
今後、地域間競争に勝ち抜くため、中長期的な視点にたった有能な人材の確保に努めてまいります。その他、任期付職員、再任用職員、嘱託職員など、役割分担に応じて全体の職員体制を整備してまいります。今後も経験豊富な職員の再任用によって、後輩職員の指導、知識の承継等を図ることからも、積極的に再任用制度を活用してまいります。

Q4 まちづくりセンターへの常勤職員の配置については

今年から2館に常勤職員が配置されたと聞きました。私はまちづくりセンターが地域管理型になった時から柱となる常勤職員の配置の必要性を訴えてきました。全館配置に向けた今後の取り組みについてお考えをお聞かせ下さい。

A4 錦織市長

行政経験が豊富で地区とのパイプ役になれる再任用職員等を配置し、まちづくりセンターの機能強化を図って行く。なるべく早い時期に配置していきたい。



質問2、教育行政について

Q1 夏休み期間の変更について

終業式、始業式だけに一日ずつを費やすのは如何なものか。以前のように夏休みをもとに戻してはと考えるのですが。

A1 教育長

夏休みを短縮した当初の目的である学力の向上は達成できたと考えており、今年度から通常の夏休みに戻す。

→ 結果：夏休みが通常になりました。今年度は土、日、祭日が重なり3日多い休みとなりました。

Q2 冷房対策の必要性は

今後ますます温暖化が進むと予測されます。教室の冷房対策についてはどのようにお考えですか。

A2 教育長

扇風機の設置、グリーンカーテンやミストシャワーの設備、熱中症指数モニターの活用など、工夫を凝らしながら暑さ対策に取り組んでいる。エアコンについては、気象状況や学校現場の状況を勘案して検討を進めたい。

Q3 休日になることの多い月曜日対策は

今年は、月曜日の休みが年間を通して7日間ありました。ほかに体育祭や学校の行事の振りかえなどで、潰れることもあるのではないかと懸念されます。年間を通してこの月曜日対策はとっているのでしょうか。

A3 教育長

年間の当初に、いつか振りかえだとわかっておりますので、月曜日の授業科目が減らないような曜日の振りかえ等を学校で計画的に行って、当然教科の時数に偏りがないように対策はとっております。

質問3、市政全般について

Q1 庁舎内トイレの改修とオストメイト用トイレへの改修は

昨年9月に一般質問で取り上げました。オストメイトの方々は、外出にはトイレの不安が常について回り、非常に苦勞されると伺いました。医学の進歩で年々増えていくのが現実かと思われまます。庁舎内にオストメイト対応のトイレを設置するということを願って、市のお考えをお聞かせいただきたいと思ひます。

A1 総務部長

オストメイトへの対応だけでなく、多目的トイレを利用する全ての方々が利用しやすいよう、設置に向けた対応をしていく。多目的トイレを利用される全ての方々が利用しやすいよう、設置場所、レイアウト等の検討を行うなど、設置に向けた対応をしまりりたいと考えております。



オストメイト用の設備を備えているトイレのマークです

Q2 自治会加入率のアップについて（現状と対策は）

減り続けている自治会加入率を、市はどのように考えていますか。

A2 市民協働部長

自治会は、住民の皆様の相互扶助あるいは親睦を図りながら、住みよい地域づくりを目指していくために、市民の皆様にとっては、最も身近で大切な組織であると認識しています。ますますその役割と活動が期待されると考えています。自治会の加入率の減少は、市としても大きな課題であると捉えております。

Q3 転入者へ向けての市の対応は

ワンストップサービスと鹿嶋アントラーズの観戦チケットのプレゼントについて提案をさせていただきます。

A3 企画部長

鹿嶋アントラーズと連携し、市の魅力アップの方策を検討してまいりたいと考えております。

Q4 公共交通体制の充実に向けて、市の方針は・・・

質問を準備していたのですが、時間の配分が悪く残念でしたが次回に持ち越しとなりました。これを機会に、皆様のご意見をいただけると有難いのですが・・・

あなたの声を大切に！

何時でも、何処でも私に声をかけてください。みなさまの“声”をお待ちいたしております。



ブログも覗いてみてください。

小池みよ子の思い

検索

皆さまのご意見もお気軽にお寄せください

<http://plaza.rakuten.co.jp/hatigata/>



急ピッチで進められている平井東部区画整理地内に建築中の被災者用住宅